

診療科(講座)紹介

- 1) 小児から高齢者までの多様な精神疾患と心身医学疾患を取り扱います。そのために、多様な専門外来を開設しています。
- 2) 他職種のチーム医療を重視して実践しています。豊富な治療メニューを用意しています。
- 3) Only oneの研究を重視しています。精神疾患研究のための体系的死後脳バンク、DNAバンクを開設しています。
- 4) 小児から高齢者まで、脳の生物学研究から心理社会療法まで、関心に応じた研究テーマを選択できます。

指導医(スタッフ)紹介



部長(教授)
丹羽 真一

昭和40年 愛知県私立東海高等学校卒業
昭和47年 東京大学医学部卒業
臨床専門分野
1) 統合失調症、うつ病など成人の精神疾患
2) てんかんの発作症状・非発作症状の治療
3) 精神科専門医、臨床神経生理学認定医
研究分野
1) 精神疾患の認知機能障害の成因と治療法の研究
2) 脳の情報処理と心理現象の関連研究
3) 精神疾患死後脳の分子医学・組織学研究
趣味: スキー

学会活動

- | | |
|-----------------|------|
| 1) 日本統合失調症学会 | 副理事長 |
| 2) 日本臨床神経生理学学会 | 理事 |
| 3) 日本社会精神医学会 | 理事 |
| 4) 日本精神科診断学会 | 理事 |
| 5) 日本脳科学会 | 理事 |
| 6) 日本臨床精神神経薬理学会 | 理事 |
| 7) 日本薬物脳波学会 | 理事 |
| 8) 日本摂食障害学会 | 理事 |



准教授 矢部 博興

福島県立安積高等学校卒業
弘前大学卒業
主な研修病院・研修施設
弘前大学
臨床専門分野
1) 精神医学全般(統合失調症、神経症性障害、臨床脳波、力動的療法)
研究分野
1) 精神生理学、認知科学
趣味: 現代詩、漫画、映画・絵画鑑賞、散策、バドミントン、パソコン自作など



助教 国井 泰人

栃木県立宇都宮高等学校卒業
福島県立福島医科大学卒業
主な研修病院・研修施設
いわき市立常磐病院、富士病院
臨床専門分野
1) 精神科全般
2) 統合失調症
3) 精神保健指定医
4) 日本精神神経学会専門医
研究分野
1) 統合失調症死後脳研究
趣味: 読書



講師 増子 博文

昭和48年 福島県立福島高等学校卒業
昭和55年 弘前大学医学部卒業
臨床専門分野
1) 精神保健指定医
2) 日本心身医学会指導医
3) 児童精神医学
研究分野
1) うつ病の臨床薬理学的研究
2) 発達障害の臨床研究



助教 和田 明

東京学芸大学附属高等学校卒業
福島県立福島医科大学卒業
主な研修病院・研修施設
福島医科大学、福島赤十字病院、清水病院、高田厚生病院
臨床専門分野
1) 精神保健指定医
2) 精神科一般
3) 精神科リハビリテーション
研究分野
1) 精神疾患の死後脳研究
趣味: スポーツ



助教 小林 直人

平成4年 新潟県立六日町高等学校卒業
平成11年 福島県立医科大学卒業
臨床専門分野
1) 精神医学一般
2) 老年精神医学(老年精神医学会指導医専門医)
研究分野
1) 認知症早期発見のための神経心理検査の開発
2) 軽度認知障害(MCI)患者の縦断的研究
3) 老年期精神障害の画像診断
趣味: 音楽、つり



助教 高橋 高人

平成16年 北海道医療大学卒業
平成2年 北海道医療大学大学院
博士課程後期修了
臨床専門分野
1) 認知行動療法
2) 応用行動分析
研究分野
1) 児童青年期の認知行動療法
2) 児童期ストレスマネジメント
3) 統合失調症に対する認知行動療法
趣味: ポエム



助教 境 洋二郎

平成2年 福岡県立京都高等学校卒業
平成8年 筑波大学医学専門学卒業
平成16年 東京大学大学院医学系研究科修了
臨床専門分野
1) 心身医学一般
2) 不安障害の薬物療法・認知行動療法
研究分野
1) 不安障害
2) 脳機能画像
3) 認知行動療法
4) 心身症



助教 志賀 哲也

宮城県立仙台第三高等学校卒業
福島県立福島医科大学卒業
臨床専門分野
1) 精神医学全般
研究分野
1) 事象関連電位
2) 経頭蓋磁気刺激



助教 板垣俊太郎

福島県立福島高等学校卒業
福島県立福島医科大学卒業
主な研修病院・研修施設
福島医科大学、双葉厚生病院
臨床専門分野
1) 児童思春期精神医学
研究分野
1) 事象関連電位
趣味: ドライブ



助教 三浦 至

山形県立山形東高等学校卒業
山形大学医学部医学科卒業
臨床専門分野
1) 精神保健指定医
2) 日本精神神経学会 専門医・指導医
3) 日本臨床精神神経薬理学会 専門医
4) 日本総合病院精神医学会 専門医
(一般病院連携精神医学専門医)
研究分野
1) 臨床精神神経薬理学
趣味: 野球

後期研修(専門医養成コース)プログラム

	修得すべき手技や手術経験目標数など
1年次 (卒後3年)	精神科専門医・心身医学専門医コース ・診断面接法を学び、基本技法を習得する。 ・薬物療法と薬物による副作用への対処法の薬理学的基礎を理解する。 ・脳波検査、脳脊髄液検査を自身で施行できる技術を習得する。 ・脳波と脳画像の判読ができるようになる。 ・支持的精神療法、認知行動療法、デイケア治療の基礎を学び、自身で施行できる技術を習得する。 ・成人の各種精神疾患、心身症の診断と治療を経験する。 ・精神科医療の法的規範について学ぶ。
2年次 (卒後4年)	精神科専門医・心身医学専門医コース ・治療面接法を学び、その技法を習得する。 ・特殊な薬物療法の薬理学的基礎を理解し、施行技術を習得する。 ・脳波と脳画像の判読に習熟する。 ・各種精神療法を学び、自身で体験する。 ・修正電気けいれん療法を自身で施行できるように技術を習得する。 ・小児や思春期の各種精神疾患、心身症、人格障害、リエゾン精神医学症例の診断と治療を経験する。 ・チーム医療の統括に必要な知識を学び、統括役を経験する。 ・精神科救急症例の診断と治療を経験する。 ・精神科医療の法的規範についての理解を更に深める。
3年次 (卒後5年)	精神科専門医コース ・市中の精神科病院に勤務する。 ・市中精神科病院にて慢性精神疾患の治療と社会復帰を経験する。 ・市中精神科病院にて措置入院の症例を主治医として受け持つ。 ・他職種のチーム医療の統括を市中病院にて経験する。 ・急性期精神疾患の診断と治療を経験する。 心身医学専門医コース ・各身体疾患の領域についてのリエゾン症例を主治医として受け持つ。 ・自律訓練法、バイオフィードバック療法など心身症治療に必要な治療技法の基礎を学び、自身で経験する。
4・5年次 (卒後6、7年)	精神科専門医コース ・精神保健指定医および精神科専門医の資格取得のために受験する。 ・福島医大病院心身医療科にて後期研修医の指導を担当する。 ・精神神経学会専門医試験を受験する。 (精神科専門医コースは卒後5年次も福島医大病院心身医療科にて後期研修医の指導を担当する。) 心身医学専門医コース ・市中の精神科病院に勤務する。 ・市中精神科病院にて慢性精神疾患の治療と社会復帰を経験する。 ・市中精神科病院にて措置入院の症例を主治医として受け持つ。 ・他職種のチーム医療の統括を市中病院にて経験する。 ・急性期精神疾患の診断と治療を経験する。 (心身医学専門医コースは卒後5年次は福島医大病院心身医療科にて後期研修医指導を担当する。また、5年次終了後に心身医療専門医試験を受験する)

大学院・留学について

大学院には後期研修開始時点からの入学を勧めている。臨床の中で経験できるテーマにて博士論文を作成するように指導する。

留学については、県内の若手精神科医を育成を支援するΨ21Planプランナー会議があり、同会議が毎年1名に100万円以内の奨学金を出して留学を支援するプログラムを用意しているので、それに応募して選定されたものが留学できる。

後期研修協力病院

	関連病院名	所在地	指導医名	職名
1	会津西病院	会津若松市	深津 敏彦	理事長
2	あさかホスピタル	郡山市	佐久間 啓	理事長
3	太田西ノ内病院	郡山市	内山三津男	部長
4	大原総合病院附属清水病院	福島市	角田 耕也	院長
5	桜ヶ丘病院	福島市	渡部 康	理事長
6	寿泉堂松南病院	須賀川市	橘 隆一	院長
7	竹田総合病院	会津若松市	星野 修三	副院長
8	東北病院	本宮市	落合紳一郎	理事長
9	長橋病院	いわき市	本多 幸作	院長
10	塙厚生病院	塙町	勝見 明彦	科長
11	福島赤十字病院	福島市	菅野 智行	部長
12	富士病院	福島市	岩崎 稔	理事長
13	星ヶ丘病院	郡山市	沼田 吉彦	院長
14	舞子浜病院	いわき市	本田 教一	院長
15	四倉病院	いわき市	石福 行人	院長
16	飯塚病院	喜多方市	村田 繁雄	院長
17	県立会津総合病院	会津若松市	金澤 壮一	医長
18	県立矢吹病院	矢吹町	横山 昇	院長
19	新田目病院	いわき市	中島 静雄	院長
20	板倉病院	福島市	海野 幸浩	理事長
21	一陽会病院	福島市	寺山 賢次	理事長
22	高田厚生病院	会津美里町	後藤 大介	科長
23	針生ヶ丘病院	郡山市	熊倉 徹雄	院長
24	雲雀ヶ丘病院	南相馬市	金森 良	理事長
25	福島松ヶ丘病院	伊達市	山本 俊昭	理事長
26	村上病院	福島市	村上 敦浩	理事長
27	つるが松窪病院	会津若松市	古関 雅章	副院長代理

指導医からのメッセージ

●丹羽真一から

21世紀は心の医学の時代です。

心の病気に悩む人々は、高齢者から小児まで、また家庭・職場・学校といった生活の場に広くおられ、増加の一途をたどっています。

それらの患者さん達は皆さんが精神科・心身医学の専門医になってくれるのを心待ちにしています。

21世紀の心の医学を一緒に切り開いて行きましょう。

●増子博文から

精神医学はとても面白い分野で、どんどん進歩しています。

興味をもった方の期待に応えられるプログラムが用意されています。